岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 活動紹介 かわら版

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、 不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

◆ 林業労働安全対策講習会&VRシミュレータ体験を開催しました!

林業労働災害は他産業に比べ多く発生しており、災害 の発生度合いを表す「産業別死傷年千人率」は林業が22.4 (平成30年)と全産業平均の10倍近い最も高い値となっ ています。県内の林業技術者数は年々減少傾向にあり、新 たな労働力を確保するためにも林業労働の安全性を高め 安心して作業ができる体制づくりが最も重要な課題とな っています。

そこで、去る1月22日 (水) ~24日 (金) までの三日間 の日程で、林業関係者を対象に林業労働災害を体感でき るVRシミュレータを使った安全対策講習会を県内3会 場(美濃市、多治見市、高山市)で、全4回開催しました。

林業労働災害VRシミュレータとは、専用ゴーグルと チェーンソー型コントローラを身に着けることで、コン ピューター上のVR(バーチャルリアリティー)で再現 された3D空間において、樹木の伐採作業で過去に発生 した死亡事故例を疑似体験できるシステムです。

講習会では、まず初めに林業労働災害の事故例から分 かる危険作業の講義を行いました。チェーンソーを用い た伐倒作業中の事故が全体の6割を占めていることや、被 災位置の6割が下股に集中していることから防護パンツ や防護ブーツ着用の必要性を理解してもらいました。時 折、目を覆いたくなる様なケガの写真やキックバックの 動画などを交えながらの講義は、飽きることなく参加者 全員が真剣な表情で話を聞いていました。

VRシミュレータ体験では、全部で8パターンの事故 例が再現できますが、今回は、3パターンの事故例(かか り木処理、つるがらみ、伐倒木の跳ね上げなど)を選択 して参加者全員に体験してもらいました。

専用ゴーグルを取付け仮想現実の世界と分かっていて も自分に向かってくる木を一生懸命避けようとする方や 声を上げて逃げ回る方など、リアルな映像に一同が驚い ていました。また、体験直後にどの様な状況か再現され るため、何が危険であったかを振り返ることが出来ます。

今回体験した参加者らからは、「危険な作業をVR体験 できたので日頃の作業をもっと気を付けたいと思った」、

「伐倒前の予測や周囲の安全確認の大切さが分かった」、「ほかの作業員や若手の作業員にも 体験してもらいたい」などの感想をいただきました。









会場内には最新の安全装備品も展示することで、参加者も興味深く説明を聞いていました。 今後も、林業労働安全対策に繋がる研修を継続的に開催したいと思います。

● 会員と森林文化アカデミー学生とのマッチングを多数実施!

人口減少社会において企業側の人手不足は深刻な状況の中、当コンソーシアムでは会員企業からの要望を受け、岐阜県立森林文化アカデミー(以下、アカデミー)の学生とのマッチングに向けた活動を平成29年度から実施しています。

今年度も昨年度と同様に、エンジニア科(高卒者が入学し、林業・林産業の技術者を養成する学科)を主な対象とした「企業説明会」と、クリエーター科(大卒者や社会人経験者が入学し、林業や木造建築、木工、森林環境教育のそれぞれの分野の専門家を養成する学科)を主な対象とした「キャリアカフェ」の2種類を実施しました。

「企業説明会」はアカデミーとの共催で集団企業説明会の形式をとり、4月~6月に計3回開催しました。学生は各回ともエンジニア科の授業ということもあり40名程度が参加し、コンソーシアム会員は計19社が参加しました。この説明会をきっかけにインターンシップにつながるなど、マッチングの成果があがっています。

「キャリアカフェ」はコンソーシアムの主催で、基本的に1回に1社ずつ、カフェのように軽食をとりながらじっくりと話をする形式で実施しました。7月~2月に計5回開催し、学生は延べ73名が参加しました。社会人経験者の多いクリエーター科の学生と各企業の経営者がお互い活発に意見交換をすることができ、学生としては企業の活動や経営者の考える課題・人生観を直接聞き、企業側の経営者としてはクリエーター科の学生が社会人経験者としてどのような経歴を持ち将来に対してどのような夢を抱いているのかを知ることができるなど、コネクションを作る機会となりました。

既に特別会員・一般会員の皆様へ来年度のアカデミー学生向け企業説明会への参加希望調査を行っていますとおり、来年度もコンソーシアムではアカデミー学生と会員企業のマッチングに向けた活動を実施します。来年度の各種企業説明会への参加のご希望がありましたら、事務局までご連絡ください。









<コンソーシアム関係の主なイベント予定>

3/23 : ワーキンググループリーダー会議 (於:森林文化アカデミー)

※ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今年度中のイベントを控えます。※

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください

発行: 岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局(岐阜県立森林文化アカデミー内)

〒501-3714 美濃市曽代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529

E-Mail: gifu. shinrin. consortium@gmail. com